

「まちだ未来づくりプラン」まちづくり基本目標の達成状況



- 「まちだ未来づくりプラン」まちづくり基本目標の達成状況 -評価編-
- 「まちだ未来づくりプラン」まちづくり基本目標の達成状況 -データ編-

- * 本書では、2018年度末時点におけるデータに基づき、評価を行っています。
- * まちづくり基本目標に紐づく各施策を評価するための指標“未来づくり指標”の達成状況を以下の判断基準に基づいて評価しています。

■評価の方法（STEP1）：2018年度又は直近の実績値のみで評価

- ◎：達成・・・現状値を上回る場合（現状値に対して110%以上の実績値を達成した場合）
- ：達成・・・現状値を上回る場合（上記以外）

➡目標値を下回った場合は■評価の方法（STEP2）へ

■評価の方法（STEP2）

2015年度以降の実績値を◎（同上）、○（同上）、△（未達成：現状値を下回る場合）に分けてポイント化（◎：3点、○：2点、△：1点）し、以下の基準で評価。

➡平均が2.1ポイント以上・・・◎／平均が1.7ポイント以上・・・○／平均が1.6ポイント以下・・・△

■評価の方法（STEP3）

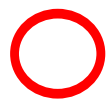
指標（小分類）の評価を始めとして、基本政策（中分類）へとポイント化し、最終的に基本目標（大分類）を評価。

「まちだ未来づくりプラン」まちづくり基本目標の達成状況 -評価編-

(※2018年度末時点)



総合評価



将来を担う人が育つまちをつくる



指標と傾向

安心して、楽しく子育てができるまちをつくる

評価



「認可保育所待機児童数」は大幅に減少。「子育てが楽しいと感じる保護者の割合」や「子どもを預けたいとき、一時的に預けることができた保護者の割合」も現状値を上回る。一方、「育児について困ったとき、気軽に相談できる人や場がある保護者の割合」は現状値を下回るが、現状値以降横ばいで推移。

子どもが生きる力を
はぐくむまちをつくる

評価



「子どもに充実した学校教育を受けさせていると感じる保護者の割合」は2015年度以降上昇も2018年度に低下。「不登校児童・生徒数」は中学校、小学校ともに増加。「今住んでいる地域が、子どもが安全で健やかに育つ環境になっていると感じる保護者の割合」は低下傾向。「全国学力・学習状況調査正答率が東京都平均以上の項目数」は小学校は未達成、中学校は2017年度以降達成。

生涯にわたって学び、
成長できるまちをつくる

評価



「野外体験やボランティアの活動、地域活動に参加した子どもを持つ保護者の割合」、「生涯学習活動を行う機会を持つことができた市民の割合」ともに現状値を上回らず、減少傾向。

総合評価



賑わいのあるまちをつくる

指標と傾向

経済活動が盛んな
まちをつくる

評価



「1年間に市内で起業した事業所の数」は各年度現状値を上回る。「市内の「農」にふれる機会を持つことができた市民の割合」は現状値を下回り、年々減少傾向。統計データのある範囲で、「工業の製造品出荷額等(従業員4人以上)」は上回り、「商業の年間商品販売額」は大幅に下回る。

文化芸術活動やスポーツが
盛んなまちをつくる

評価



「文化芸術にふれる機会を持つことができた市民の割合」、「スポーツにふれる機会を持つことができた市民の割合」、「町田市を本拠地とするホームタウンチームのホームゲームでの年間観戦者数」ともに、各年度上回る。

魅力にあふれ、何度でも
訪れたくなるまちをつくる

評価



「年間観光入込客数」は現状値を大幅に上回り、「町田市観光コンベンション協会ホームページアクセス数」は現状値を下回る。

総合評価



安心して生活できるまちをつくる



指標と傾向

健康に生活できる
まちをつくる

評価



「過去1年間に健康診断を受診した市民の割合」、「かかりつけ医療機関がある市民の割合」は年々上昇傾向。「日常生活の中で健康に気をつけている市民の割合」も現状値を下回ることなく、「地域医療体制に満足している市民の割合」も2017年度以降上回る。「結核罹患率」は減少を維持。

みんなが支え合う
まちをつくる

評価



「特別養護老人ホームの入所待機者数」は年々減少傾向。「一般就労した障がい者数」、「福祉関連のボランティア活動を行った市民の割合」は2017年度に上昇。「介護保険サービスに満足している市民の割合」は各年度で増減あり。「要介護(要支援)認定を受けていない高齢者の割合」は現状値を上回らず。

地域で充実した生活を
送れるまちをつくる

評価



「町内会・自治会などの地域活動に参加している市民の割合」、「性別、信条、職業、国籍などによる差別がないと思う市民の割合」ともに各年度現状値を上回る。「NPOやボランティア団体などの市民団体の活動に参加している市民の割合」は2017年度に現状値を上回るも、2018年度には下回る。

安全に生活できる
まちをつくる

評価



「治安が良いと感じる市民の割合」は現状値を上回り、年々上昇。「人口1万人あたりの刑法犯認知件数」も大幅に減少。但し、「災害などの非常時に対して備えている市民の割合」は各年度現状値を下回る。

総合評価



暮らしやすいまちをつくる



指標と傾向

誰もが移動しやすい
まちをつくる

評価



「自動車での移動の際、目的地までの交通の流れに満足している市民の割合」、「公共交通の利便性に満足している市民の割合」ともに各年度現状値を上回る。「人口1万人あたりの交通事故(人身事故)発生件数」は各年度大幅に減少。「最寄り駅までの所要時間が15分未満の市民の割合」は年々減少。「安全な道路環境が確保されていると感じる市民の割合」は2017年度以降現状値を上回る。

良好な住環境の
まちをつくる

評価



「住宅水準に満足している市民の割合」、「居住地周辺の景観に好感が持てる市民の割合」ともに各年度現状値を下回る。「食料品や日用品などの買い物の利便性に満足している市民の割合」は各年度増減あり。「地区街づくりプランの策定件数(累積)」は現状値を上回る。

みどり豊かなまちをつくる

評価



「身近なみどりの量に満足している市民の割合」は各年度現状値を上回る。「市域面積に占める安定的に確保された緑地の割合」は現状値を上回らず、横ばいで推移。

環境に配慮した
まちをつくる

評価



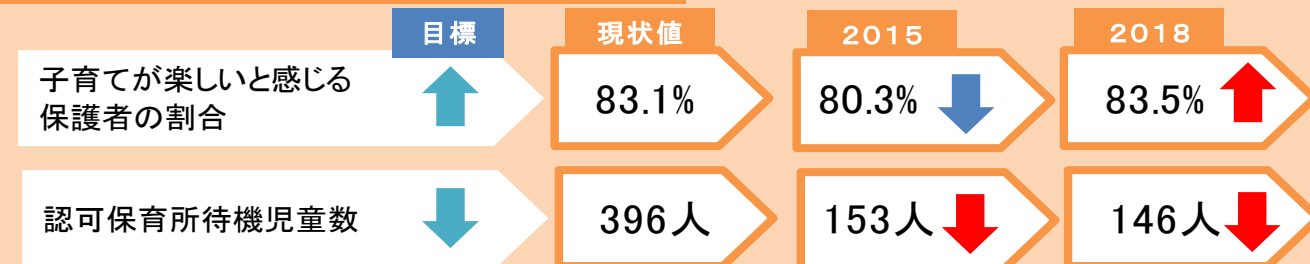
「市民1人1日あたりのごみ・資源排出量」、「ごみとして処理する量」は各年度減少。「身近な生活環境について気になることはない市民の割合」は各年度上回る。「日常生活の中で、環境に配慮した行動を行っている市民の割合」、は年々減少傾向。一方で「二酸化炭素排出量」は増加傾向。

「まちだ未来づくりプラン」まちづくり基本目標の達成状況 -データ編-

(※2018年度末時点)

将来を担う人が育つまちをつくる

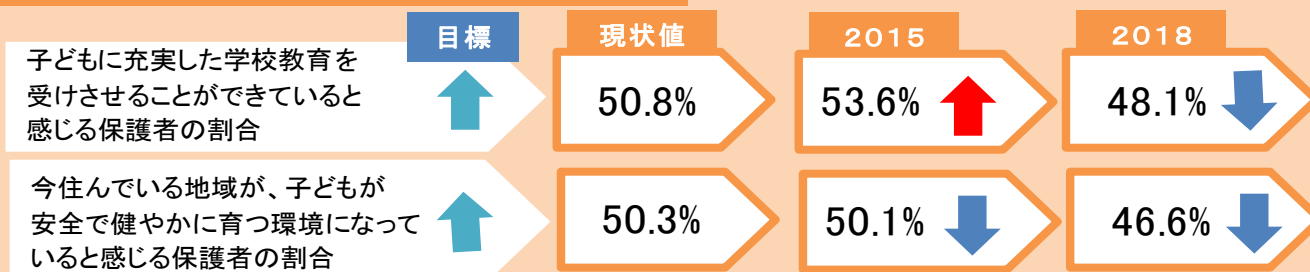
安心して、楽しく子育てができるまちをつくる



その他

「育児について困ったとき、気軽に相談できる人や場がある保護者の割合」
 現状値: 98.0% → 98.2% (2015) → 97.2% (2018)
 「子どもを預けたいとき、一時的に預けることができた保護者の割合」
 現状値: 91.7% → 90.1% (2015) → 92.5% (2018)

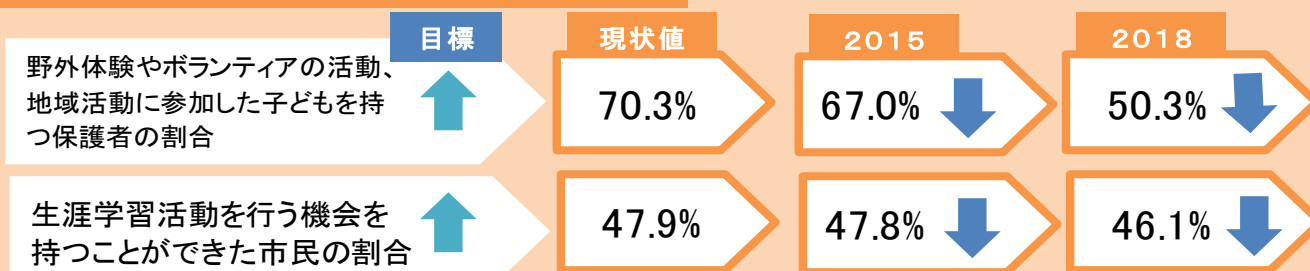
子どもが生きる力をはぐくむまちをつくる



その他

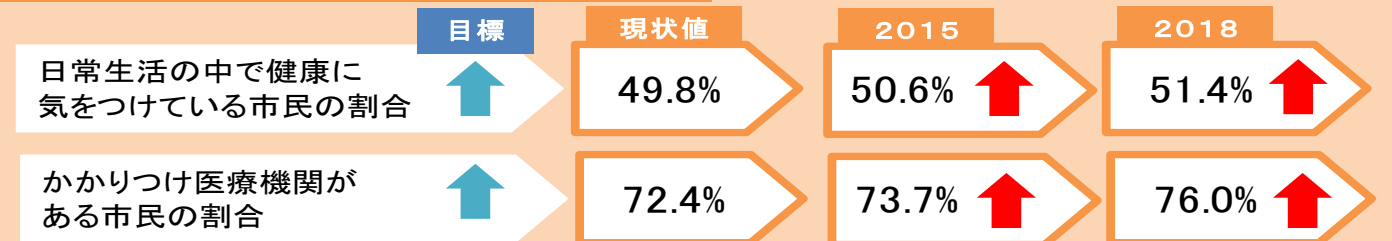
「全国学力・学習状況調査正答率が東京都平均以上の項目数」
 小学校 現状値: 1項目 → 0項目 (2015) → 0項目 (2018)
 中学校 現状値: 2項目 → 1項目 (2015) → 3項目 (2018) 他

生涯にわたって学び、成長できるまちをつくる



安心して生活できるまちをつくる

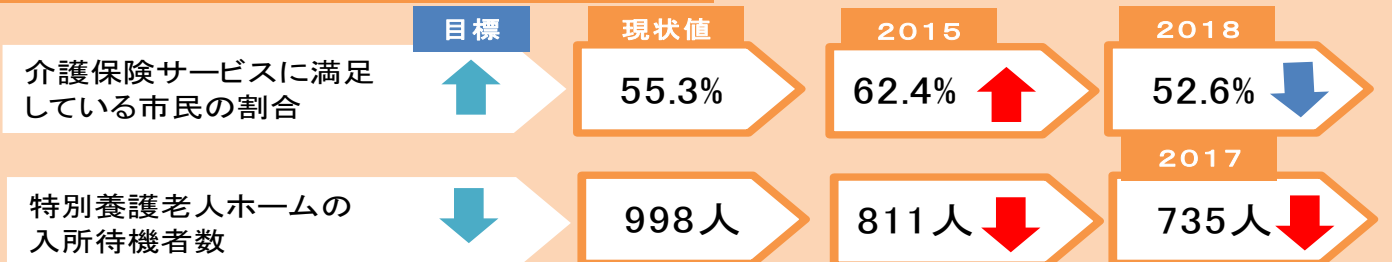
健康に生活できるまちをつくる



その他

「過去1年間に健康診断を受診した市民の割合」 現状値: 78.5% → 77.0% (2015) → 81.8% (2018)
 「地域医療体制に満足している市民の割合」 現状値: 34.3% → 33.6% (2015) → 36.9% (2018) 他

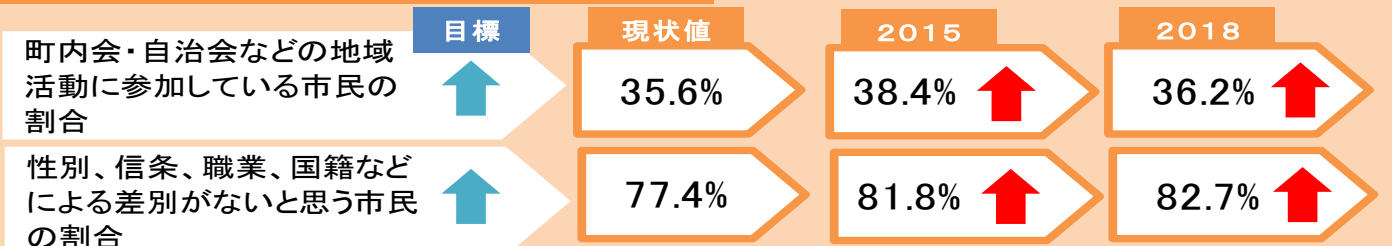
みんなが支え合うまちをつくる



その他

「要介護(要支援)認定を受けていない高齢者の割合」 現状値: 84.6% → 83.0% (2015) → 82.5% (2017)
 「一般就労した障がい者数」 現状値: 56人 → 52人 (2015) → 79人 (2017) 他

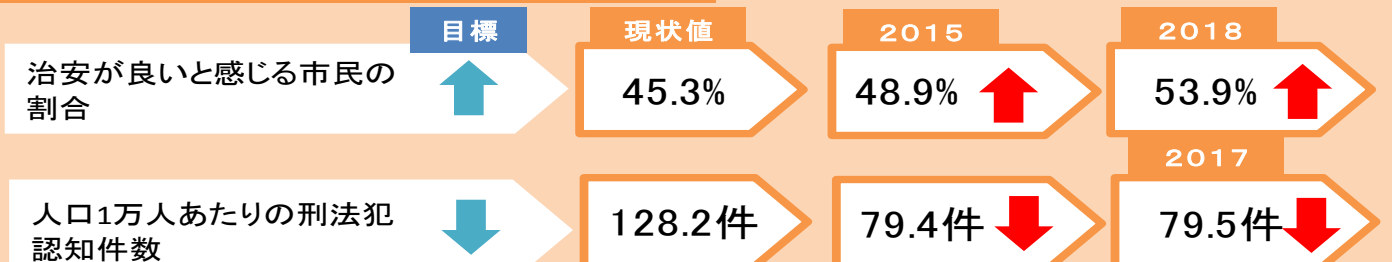
地域で充実した生活を送れるまちをつくる



その他

「NPOやボランティア団体などの市民団体の活動に参加している市民の割合」 現状値: 9.3% → 9.1% (2015) → 8.1% (2018)

安全に生活できるまちをつくる



その他

「災害などの非常時に対して備えている市民の割合」 現状値: 88.1% → 84.6% (2015) → 83.9% (2018)

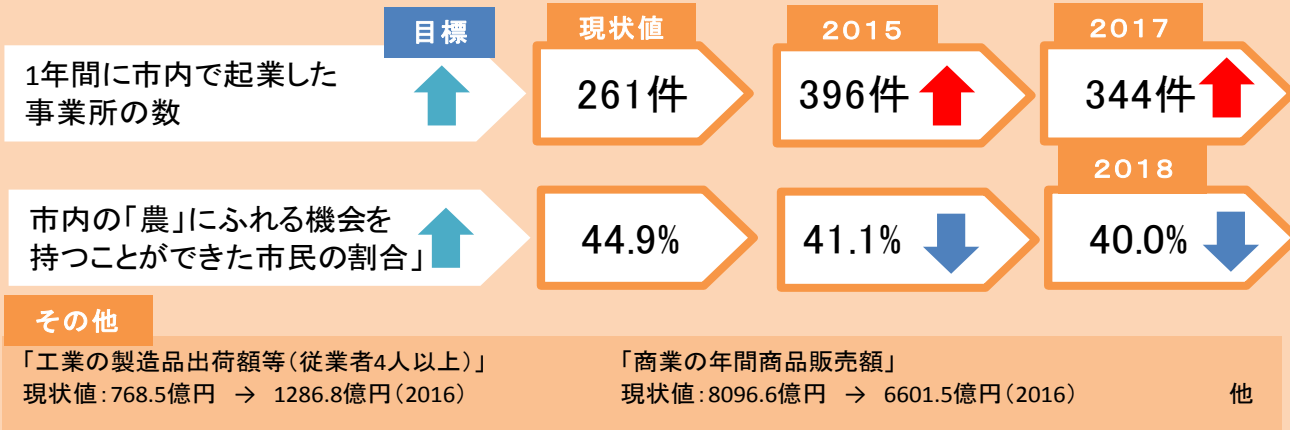


「まちだ未来づくりプラン」まちづくり基本目標の達成状況 -データ編-

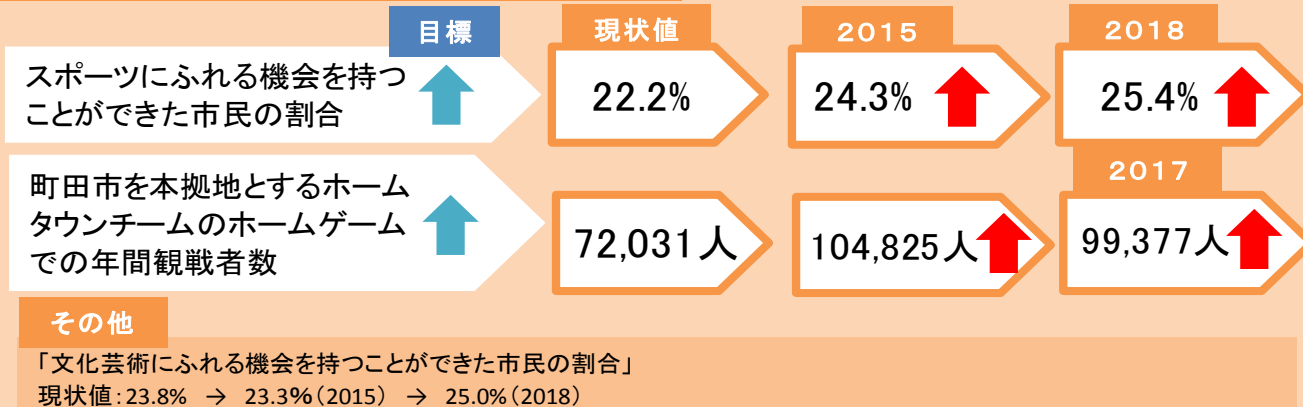
(※2018 年度末時点)

賑わいのあるまちをつくる

経済活動が盛んなまちをつくる



文化芸術活動やスポーツが盛んなまちをつくる

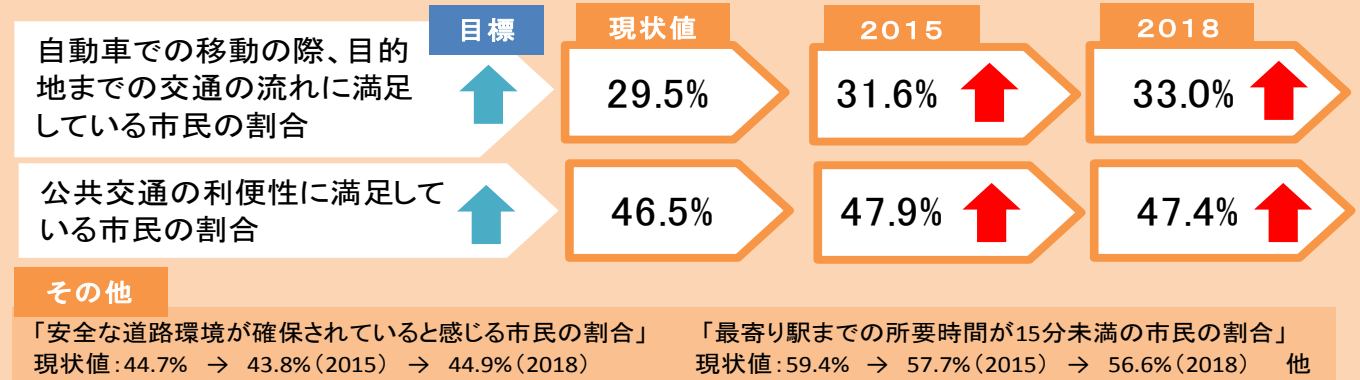


魅力にあふれ、何度でも訪れたいまちをつくる

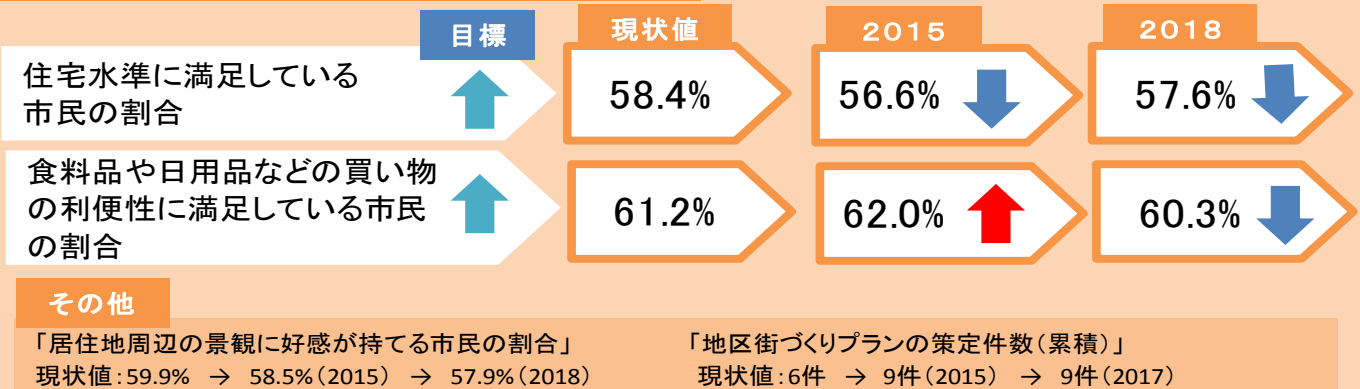


暮らしやすいまちをつくる

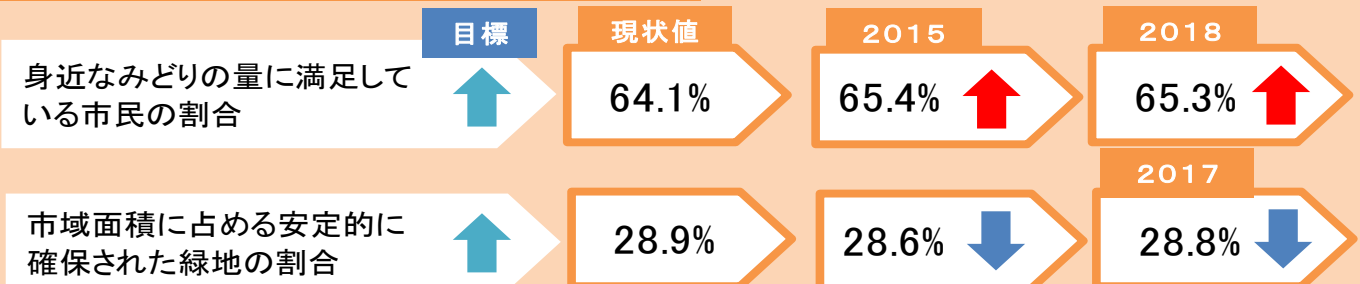
誰もが移動しやすいまちをつくる



良好な住環境のまちをつくる



みどり豊かなまちをつくる



環境に配慮したまちをつくる

